

第180回役員会議事要録

日 時 平成29年1月31日（火） 16時00分～16時55分

場 所 大学本部棟5階 第1会議室

出席者（役員） 島田学長、早川理事、堀理事、吉田理事、杉山理事、塚本理事、
（列席者） 鮎川監事、八巻監事、岩崎副学長、白沢学長補佐、小林総務部長、
志村企画課長、深澤特命課長、石原監査課長、石原総務課長、
小林医学域総務課長、望月総務課長補佐

議事要録の確認

第179回役員会（28.12.27開催）の議事要録を確認した。

報告事項

1 役員の兼業について

吉田理事から、資料1により報告があった。

2 その他

(1) 式典（入学式及び卒業式）における国旗掲揚及び国歌斉唱について

学長から、第156回教育研究評議会（H29.1.24開催）において、入学式及び卒業式における日章旗の掲揚方法を見直し、国歌の斉唱を取り入れることが承認された旨報告があった。

(2) 月1回のノー残業デーの試行について

吉田理事から、職員の健康保持・促進、日常業務における業務の効率向上、省エネルギーの推進及びワーク・ライフ・バランスを図るため、既に各課等で実施している週1回の「ノー残業デー」に加え、毎月俸給支給日を「ノー残業デー」と定め、事務系職員を中心に試行する旨報告があった。

審議事項

1 平成28年人事院勧告に基づき改正された国家公務員給与法等に伴う国立大学法人山梨大学職員給与規程等の一部改正（案）について

吉田理事から、資料2により、前回より継続審議となっている「勤勉手当の支給月数引上げによる差額分の一時金支給」について、平成29年度予算の目処がついたため、平成28年12月期の勤勉手当に限り、「特例一時金」として支給することとし、関連規程を改正する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、第178回役員会（H28.11.29）において、役員に対しては駐車場手当を支給対象外としたため、役員給与規程の改正は行わないこととした決定について、改めて説明があり、これを確認した。

2 国立大学法人山梨大学基本規則の一部改正（案）について

吉田理事から、資料3により、特定機能病院の承認要件が見直され、病院と利害関係が無く、かつ専門性を持った第三者や一般の立場の者を構成員に含む監査委員会の設置が大学に求められたことに伴い、医学部附属病院監査に関する規定を追加する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 国立大学法人山梨大学医学部附属病院監査委員会細則（案）の制定について

吉田理事から、資料4により、審議事項2の医学部附属病院監査委員会設置に伴う本学基本規則の一部改正を受け、同委員会の組織・運営に関する細則を新たに制定する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 山梨大学専攻科規則の廃止及び同細則の制定（案）について

堀理事から、資料5により、特別支援教育特別専攻科において教員免許状授与のための新たな所要資格が文部科学省に認定されたことに伴い、組織、収容定員及び履修方法等について規定するとともに、学内規則の制定手続き等に関する申合せに基づいた規則の改廃を行い整備する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 国立大学法人山梨大学授業料等に関する規程の一部改正（案）について

杉山理事から、資料6により、甲府国際交流会館（甲斐路分館）の寄宿料を、学内他施設の個室面積や設備等と比較勘案し、料金均衡を保つための改正を行う旨、併せて専攻科名称の変更を行う旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 山梨大学国際交流会館使用内規の一部改正（案）について

堀理事から、資料7により、甲府国際交流会館（甲斐路分館）の使用料を、学内他施設の個室面積や設備等と比較勘案し、料金均衡を保つための改正を行う旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 平成29年度学内予算編成方針等（案）について

杉山理事から、資料8により、平成29年度学内予算の編成にあたり、人件費の増大に伴う本学の厳しい財政状況を考慮し、これを反映した方針や配分基準を定める旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、学長から、各学域との意見交換を行った結果、内容について理解が得られた旨説明があった。

8 施設・スペース使用許可申請の審査（案）について

杉山理事から、資料9により、プロジェクトに伴う申請1件、施設マネジメントスペースの公募に伴う申請12件、施設利用実態調査の指摘に伴う申請11件、及び使用者、使用目的の変更に伴う申請10件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

9 その他

(1) 大学における今後の事業化活動について

塚本理事から、国立大学の予算削減が進む中、大学が保有する資源を活用した事業を展開し、収入に繋げてはいかがかとの提案があり、種々意見交換の後、学長から、利益を生む資源とその費用対効果を見極めながら、取り組めることは着手していきたい旨、また外部資金や寄附金の積極的な獲得に向け、大学構成員の意識を高めたい旨説明があった。

※ 次回会議 平成 29 年 2 月 28 日（火）16 時から開催することを確認した。

以上